

春の風物詩

渡良瀬遊水地ヨシ焼き

3月3日(日)、渡良瀬遊水地ヨシ焼き連絡会によるヨシ焼きが行われました。広大な遊水地のヨシ焼きを写真に収めようと、多くのカメラマンが集まりました。ヨシ焼きは、ヨシに寄生する害虫の駆除、野火による周辺家屋への類焼防止、貴重な湿地環境の保全などを目的として実施しています。



自分たちにできること

いじめ防止フォーラム

3月4日(月)、板倉中学校を会場にいじめ防止フォーラムが開かれました。

板倉中学校、東小学校、西小学校を代表する児童生徒が集まり、これまで各学校で取り組んできたいじめ防止のための活動を発表したり、いじめを無くすために自分たちにできることをグループに分かれて話し合ったりしました。



多くの人で賑わい

三県境フェア

3月2日(土)、道の駅かぞわたらせをメイン会場に、三県境フェアが開催されました。道の駅では、板倉町、加須市、栃木市の特設ブースが設けられ、特産品の販売が行われ買い物をするかたで賑わいました。

また、板倉町観光サポータークラブの皆さんが案内する三県境ツアーでは、多くの人に参加し、三歩で回れる三県境を楽しみました。



私たちの郷土を学ぶ

令和5年度「板倉学講座」

3月9日(土)、中央公民館大ホールで、令和5年度「板倉学講座」が行われました。講師は元渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団専務理事で元関東地方整備局渡良瀬川工事事務所の白井勝二さんが務め、渡良瀬川の改修事業と渡良瀬遊水地の自然環境について講演しました。



祝卒業 旅立ちの時

板倉中学校卒業式

3月13日(水)、板倉中学校で卒業式が挙行政され、卒業生103人に卒業証書が授与されました。

卒業生代表として小野田颯仁さんは、3年間の思い出や恩師たちへの感謝、後輩へのエールなどとともに将来の決意を答辞の中で述べました。式の後には各教室に戻り、最後のホームルームが行われました。



人形劇を楽しむ

板倉町児童館

3月9日(土)、児童館で人形劇の観劇会がありました。

会場には、親子約60人が集まり、かわいらしい人形たちの劇を楽しみました。

